大阪府アルコール健康障がい対策推進計画

大阪府の現状（令和３年度版）

大阪府

令和４年３月

目　次

大阪府の現状

１　飲酒者の状況

２　大阪府における飲酒に起因する身体症状での救急搬送の状況

３　自殺未遂者企図時の飲酒の状況

４　酒類の販売（消費）数量の状況

５　飲酒運転の状況

６　アルコール依存症のある人の状況

７　アルコールに関する問題の相談状況

参考情報

○ 相談機関一覧

○ 大阪府内の依存症専門医療機関

○ おおさか依存症土日ホットライン

○ 自助グループ

１．飲酒者の状況

（１）飲酒習慣のある者の状況

平成29年大阪府民の国民健康・栄養調査（平成28・29・30年国民健康・栄養調査結果）によると、飲酒習慣のある者の割合は、男性32.7％、女性9.8％である。

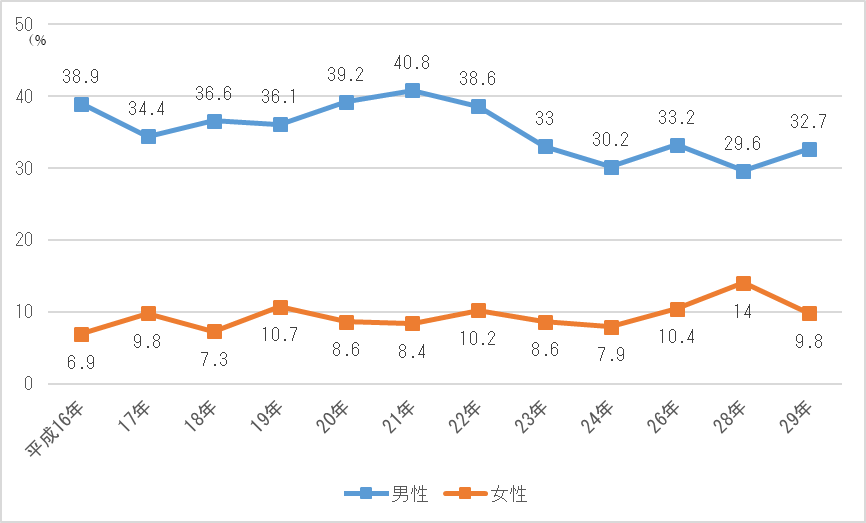


図１　飲酒習慣のある者の割合の年次推移（20歳以上）

　　　※「飲酒習慣のある者」とは、週に3日以上飲酒し、飲酒日1日あたり１合以上を飲酒すると回答した者。

※ 平成25年は未実施。

【出典：国民健康栄養調査、大阪府民の健康・栄養調査】

（２）生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大阪府における生活習慣病のリスクを高める量※を飲酒している者の割合は、男性13.8％、女性12.6％（現状値は母数にばらつきがあるため、平成28年・29年平均値で算出）である。年齢階級別にみると、その割合は平成28年から29年では、男性は40歳代、女性は50歳代で最も高い。  また、令和元年国民健康栄養調査の結果によると、国における割合は、男性14.9％、女性9.1％である。      図２－１生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の年次比較（男性）    図２-２生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の年次比較（女性）  ※　 １日当たりの純アルコール摂取量が男性で４０ｇ以上、女性で２０ｇ以上の者。①男性：「毎日×２合以上」＋「週５～６日×２合以上」＋「週３～４日×３合以上」＋「週１～２日×５合以上」＋「月１～３日×５合以上」②女性：「毎日×１合以上」＋「週５～６日×１合以上」＋「週３～４日×１合以上」＋「週１～２日×３合以上」＋「月１～３日×５合以上」  【出典：国民健康栄養調査、大阪府民の健康・栄養調査】  生活習慣病のリスクを高める量は、１日平均純アルコールで、  男性４０ｇ（日本酒換算で2合）以上、  女性２０ｇ（日本酒換算で１合）以上です。  日本酒１合と同程度のお酒の量     |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 種　別 | 清　酒 | ビール | ウイスキー | 25%の焼酎 | ワイン | 7%の  ﾁｭｰﾊｲ | | 酒　量 | 180ml | 500ml | 60ml | 100ml | 200ml | 350ml | | アルコール濃度 | １４％ | ５％ | ４３％ | ２５％ | １２％ | ７％ | | 純アル  コール量 | ２２ｇ | ２０ｇ | ２１ｇ | ２０ｇ | １９ｇ | ２０ｇ |     （３）妊娠中の妊婦の飲酒状況  　　　妊娠中の妊婦の飲酒率は、国の平成29年度実施の調査「健やか親子21」で1.2％である。大阪府においては、令和元年に実施した調査では、1.0％であった。  表１　妊娠中の妊婦の飲酒率について   |  |  |  | | --- | --- | --- | |  | 平成25年度（※１） | 平成29年度 | | 国 | 4.3％ | 1.2％ |  |  |  |  | | --- | --- | --- | |  | 平成27年度（※２） | 令和元年度 | | 大阪府 | （参考）1.7％ | 1.0％ |   【出典：健やか親子21】  ※１　平成25年度厚生労働省科学研究「「健やか親子２１」の最終評価・課題分析および次期国民健康運動の推進に関する研究。3・4か月健診、1歳6か月健診、3歳児健診において実施。➢設問：「妊娠中（あなたの飲酒はどうでしたか）」➢算出方法：「はい」と回答した人数／全回答者数  ※２　平成27年度「健やか親子２１（第2次）」の指標に基づく乳幼児健診必須問診項目に関する実績報告より。平成27年度大阪府出生数72,054人のうち、３0市町村出生数23,661人を対象に「３・４か月健康診査」において実施したもの。設問と算出方法は※１と同じ。府全数調査でないため参考値である。  **２．大阪府における飲酒に起因する身体症状での**  **救急搬送数の状況**  大阪府における飲酒に起因する身体症状での救急搬送件数は、平成30年が8701件、令和元年が9,368件である。  20歳代に救急搬送者が一番多く、20歳未満の者でも、年間368名が飲酒によって救急搬送されている。急性アルコール中毒や不適切な飲酒について年齢に応じた教育・啓発が必要である。    （件）  図３　飲酒に起因する身体症状での救急搬送数の状況  【出典：大阪府救急搬送支援・情報収集・集計分析システム（ORION）】  （参考）    表２　飲酒に起因する身体症状での救急搬送数の状況  **３．自殺未遂者支援事業の相談者の飲酒の状況**  大阪府自殺未遂者相談支援事業の中で支援した人の内、アルコールの問題が疑われた件数は、令和元年度では、548件中43件で全体の８％、令和２年度では、577件中27件で、全体の5パーセントであった。      図４　自殺未遂者支援事業の対象者の内、アルコールの問題が疑われた相談件数の割合  ※　自殺未遂者支援事業とは、警察署が同意を得た未遂者等の情報を保健所に提供し、  保健所が関係機関等と連携して支援を行う事業である。  **４．酒類の販売（消費）数量の状況**  酒類の販売（消費）数量の状況をみると、大阪府のアルコール販売（消費）数量は、  平成31年度（令和元年度）は、656,230klで、平成23年からの増減率は、92.72%であ  る。  表３　大阪府のアルコール販売（消費）数量の推移    【出典：国税庁のホームページから作成】    図５　大阪府のアルコール販売（消費）数量の推移  **647,299**  **685,950**  **712,981**  **707,705**  図５　大阪府のアルコール販売（消費）数量の推移  近畿地方６県の中で、販売（消費）数量が一番多く、全国平均を大きく上回っている。  表４　近畿地方６県の成人一人当たりの販売（消費）数量の推移    単位：ℓ（リットル）  【出典：「酒のしおり」（国税庁）から作成】  全国におけるビール販売（消費）数量については、東京都に次いで二番目に多く、全国平均を上回っている。    表５　全国における成人一人当たりのビール販売（消費）数量の状況    単位：ℓ（リットル）  【出典：「酒のしおり」（国税庁）から作成】  **５．飲酒運転の状況**  飲酒運転による事故件数、けが人数は、減少傾向であるが、死亡者数は横ばい状態である。    図６　飲酒運転による事故件数  【出典：大阪府警　交通事故統計】  　運転免許証の取消処分者講習における、飲酒取消講習の占める割合は、ここ数年3割前後で推移している。  表６　運転免許の取消処分者講習に占める飲酒取消講習の状況   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | |  | 取消講習全体数 | 飲酒講習 | 構成率 | | 平成25年 | 2,944 | 858 | 29.1% | | 26年 | 2,885 | 836 | 29.0% | | 27年 | 2,690 | 795 | 29.6% | | 28年 | 2,520 | 780 | 31.0% | | 29年 | 2,390 | 683 | 28.6% | | 30年 | 2,502 | 688 | 27.5% | | 令和 １年 | 2,439 | 668 | 27.4% | | ２年 | 2,274 | 653 | 28.7% | | ３年（～6月） | 1,159 | 330 | 28.5% |   【出典：大阪府警　運転免許課調べ】  **６．アルコール依存症のある人の状況**  **（１）通院者の状況**  自立支援医療（通院による精神科治療のための医療費の自己負担を軽減するもの）を受給して通院している人のうち、アルコールに関連する病名で診療されている人は、10年間で約1.3倍になっている※。  表７　大阪府におけるアルコール依存症のある人の通院者数（自立支援医療受給者数）        図７　大阪府におけるアルコール依存症のある人の通院者数  （自立支援医療受給者数）  出典：自立支援医療制度（精神通院医療）を受けている大阪府（大阪市・堺市を除く）居住の受給者のうち、アルコールに関連する病名が診断されている人数に大阪府人口を乗じて算出  ※　アルコール依存症のある人の通院者数を正確に把握することが困難なため、ここでは、自立支援医療を受給している人のうち、アルコールに関連する病名で通院する人数を示している。  **（２）入院者の状況**    アルコール依存症のある人で、精神科病院に入院している入院者数は、平成28年を境に、減少傾向にある。  表８　大阪府におけるアルコール依存症のある人の精神科病院入院者数   |  |  | | --- | --- | | 年 | 入院者数（人） | | 平成23年 | 868 | | 平成24年 | 858 | | 平成25年 | 860 | | 平成26年 | 864 | | 平成27年 | 848 | | 平成28年 | 876 | | 平成29年 | 795 | | 平成30年 | 799 | | 令和元年 | 716 | | 令和２年 | 739 |     （人）  図８　大阪府におけるアルコール依存症のある人の精神科病院入院者数  【出典：精神保健福祉資料調査（基準日　毎年6月30日）】  在院患者数（疾病分類×年齢・階級）（個票１１）Ⅲ．２．（５）総数平成26年、27年データは暫定値　アルコール使用による精神及び行動の障害  **（３）アルコール依存症専門医療機関の状況について**  　　 国の「「依存症対策総合支援事業要綱」に基づき、平成29年9月より、依存症専  門医療機関・依存症拠点医療機関の選定を開始した。現在、依存症治療拠点機関を大阪精神医療センターとし、治療拠点機関を含む14医療機関を依存症専門医療機関として選定している。    　○依存症拠点医療機関　　１か所  　　依存症専門医療機関　 15か所　　（令和４年３月時点）  　　表９　アルコール健康障がい専門医療機関の選定について   |  |  | | --- | --- | | 選定年度 | 病院名 | | 平成29年度 | 大阪精神医療センター、結のぞみ病院、  新生会病院、阪和いずみ病院、金岡中央病院、  ひがし布施クリニック、藤井クリニック、 | | 平成30年度 | 久米田病院、新阿武山病院、新阿武山クリニック、小谷クリニック | | 令和元年度 | 浜寺病院 | | 令和２年度 | にじクリニック、悲田院クリニック | | 令和３年度 | 東大阪山路病院 |       〇専門医療機関での入院患者数  　 表10　府内のアルコール健康障がい専門医療機関での入院患者数（依存症対策全国センター調べ）   |  |  | | --- | --- | | 年度 | 人数（人） | | 平成30年度 | 1,311 | | 令和元年度 | 1,343 | | 令和２年度 | 1,190 |       〇専門医療機関での外来受診患者数  　表11　府内のアルコール健康障がい専門機関での外来受診患者数（依存症対策全国センター調べ）   |  |  | | --- | --- | | 年度 | 人数（人） | | 平成30年度 | 8,946 | | 令和元年度 | 8,960 | | 令和２年度 | 14,939 |   **７．大阪府におけるアルコールに関する問題の**  **相談状況**  大阪府（政令市・中核市を含む）の保健所等におけるアルコールの問題に関する相談実数は、増加傾向にあったが、令和２年度は、減少している。  府内のアルコール依存症のある人の推計数（76,300人）を考えると、相談窓口につながっていない方が多くいることから、相談窓口の周知や充実が必要である。    （人）  図９　大阪府内保健所等におけるアルコールに関する問題の相談実数  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【出典：大阪府地域保健課調べ】  ※　24年度から26年度の相談実数について、堺市は含まれず。    大阪府（政令市・中核市は含まず）の保健所におけるアルコールに関する問題の相談対象者（※）の性別・年齢別については、平成27年度では、男性では40歳代から70歳代が多く、女性では、40歳代がもっとも多く、次いで50歳代、60・70歳代となっている。令和２年度では、男性と女性ともに、50代の相談がもっとも多くなっている。  　※相談対象者とは、アルコールに関する問題を抱える人のこと。    （人）  図10―１　大阪府保健所におけるアルコールに関する問題の相談状況（男性）    （人）  図10―２　大阪府保健所におけるアルコールに関する問題の相談状況（女性）  【出典：大阪府地域保健課調べ】  ※平成27年度の府保健所は12保健所、令和２年度は９府保健所の相談件数である。  参 考 情 報  **依存症専門相談　お問合わせ先**（祝日・年末年始を除く）  **06-6691-2818**  　　月　～　金　9時～17時45分  第２・４土　９時～17時30分  ご本人・ご家族等からの、薬物・アルコール・ギャンブル等 依存症に関するご相談を、電話・来所（予約制）にてお受けしています。  例）「やめたいけどやめられない」「やめたくはないけど、困っている」など  大阪府こころの健康総合センター |

　　○ 相談機関一覧

保健所・保健センター

**こころの健康相談**

ご本人・ご家族等からの、依存症関連（アルコール、薬物、ギャンブル等）、統合失調症、うつ病、

認知症、ひきこもり、その他こころの健康に関するご相談をお受けしています。

**府保健所**【月～金（祝日・年末年始を除く）9時～17時45分】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** | **所管市町村** |
| 池田保健所 | 072-751-2990 | 池田市、箕面市、能勢町、豊能町 |
| 茨木保健所 | 072-624-4668 | 茨木市、摂津市、島本町 |
| 守口保健所 | 06-6993-3133 | 守口市、門真市 |
| 四條畷保健所 | 072-878-2477 | 大東市、四條畷市、交野市 |
| 藤井寺保健所 | 072-955-4181 | 松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市 |
| 富田林保健所 | 0721-23-2684 | 富田林市、河内長野市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村 |
| 和泉保健所 | 0725-41-1330 | 和泉市、泉大津市、高石市、忠岡町 |
| 岸和田保健所 | 072-422-6070 | 岸和田市、貝塚市 |
| 泉佐野保健所 | 072-462-4600 | 泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町 |

**東大阪市**【月～金（祝日・年末年始を除く）9時～17時30分】

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** |
| 東保健センター | 072-982-2603 |
| 中保健センター | 072-965-6411 |
| 西保健センター | 06-6788-0085 |

**高槻市**【月～金（祝日・年末年始を除く）８時４５分～17時15分】

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** |
| 高槻市保健所 | 072-661-9332 |

**豊中市**【月～金（祝日・年末年始を除く）9時～17時15分】

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** |
| 豊中市保健所 | 06-6152-7315 |

**枚方市**【月～金（祝日・年末年始を除く）9時～17時30分】

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** |
| 枚方市保健所 | 072-807-7623 |

**八尾市**【月～金（祝日・年末年始を除く）８時４５分～17時15分】

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** |
| 八尾市保健所 | 072-994-6644 |

**寝屋川市**【月～金（祝日・年末年始を除く）9時～17時30分】

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** |
| 寝屋川市保健所 | 072-812-2362 |

**吹田市**【月～金（祝日・年末年始を除く）9時～17時30分】

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** |
| 吹田市保健所 | 06-6339-2227 |

大阪市こころの健康センター

まずお電話でご相談ください。

**依存症相談ダイヤル**

**06-6922-3475**

【月～金（祝日・年末年始を除く）　9時～17時30分】

○依存症相談員による相談

アルコール、薬物、ギャンブルなどの問題で、お困りのご本人やご家族、関係機関の支援者の方

からのご相談をお受けしております。

○依存症専門相談（予約制）

アルコール、薬物、ギャンブル等に関するご相談について、専門医師による相談を行っています。これらの問題でお困りのご本人やご家族、関係機関の支援者の方からのご相談をお受けしており

ます。

**お住まいの区の保健福祉センターでもご相談いただけます。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **区名** | **電話番号** | **区名** | **電話番号** |
| 北区 | 06-6313-9968 | 東淀川区 | 06-4809-9968 |
| 都島区 | 06-6882-9968 | 東成区 | 06-6977-9968 |
| 福島区 | 06-6464-9968 | 生野区 | 06-6715-9968 |
| 此花区 | 06-6466-9968 | 旭区 | 06-6957-9968 |
| 中央区 | 06-6267-9968 | 城東区 | 06-6930-9968 |
| 西区 | 06-6532-9968 | 鶴見区 | 06-6915-9968 |
| 港区 | 06-6576-9968 | 阿倍野区 | 06-6622-9968 |
| 大正区 | 06-4394-9968 | 住之江区 | 06-6682-9968 |
| 天王寺区 | 06-6774-9968 | 住吉区 | 06-6694-9968 |
| 浪速区 | 06-6647-9968 | 東住吉区 | 06-4399-9968 |
| 西淀川区 | 06-6478-9968 | 平野区 | 06-4302-9968 |
| 淀川区 | 06-6308-9968 | 西成区 | 06-6659-9968 |

堺市こころの健康センター

**薬物・ギャンブル等依存専門相談**

**072-245-9192**

【月～金（祝日・年末年始を除く）　9時～17時30分】

○薬物依存専門相談

覚せい剤、大麻などの依存性のある薬物の依存でお困りのご本人やご家族などの相談窓口です。

精神保健福祉士、心理士等が対応します。

○ギャンブル等依存専門相談

ギャンブル等の依存でお困りのご本人やご家族などの相談窓口です。精神保健福祉士、心理士等が対応します。

各区保健センター

**精神保健福祉相談**

ご本人・ご家族からのアルコールの問題に関するご相談やこころの健康、こころの病気に関する

ご相談を電話・来所（予約制）でお受けしています。

【月～金（祝日・年末年始を除く）　9時～17時30分】

|  |  |
| --- | --- |
| **名　称** | **電話番号** |
| 堺保健センター | 072-238-0123 |
| 中保健センター | 072-270-8100 |
| 東保健センター | 072-287-8120 |
| 西保健センター | 072-271-2012 |
| 南保健センター | 072-293-1222 |
| 北保健センター | 072-258-6600 |
| 美原保健センター | 072-362-8681 |

○ 大阪府内の依存症専門医療機関

**◆アルコール健康障がい　専門医療機関**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **医療機関名称** | **電話番号** | **所在地** |
| 新阿武山病院 | 072-693-1881 | 高槻市 |
| 新阿武山クリニック | 072-682-8801 | 高槻市 |
| 大阪精神医療センター | 072-847-3261 | 枚方市 |
| ひがし布施クリニック | 06-6729-1000 | 東大阪市 |
| 東大阪山路病院 | 072－961-3700 | 東大阪市 |
| 結のぞみ病院 | 0721-34-1101 | 富田林市 |
| 金岡中央病院 | 072-252-9000 | 堺市北区 |
| 新生会病院 | 0725-53-1222 | 和泉市 |
| 阪和いずみ病院 | 0725-53-1555 | 和泉市 |
| 浜寺病院 | 072-261-2664 | 高石市 |
| 久米田病院 | 0725-445-3545 | 岸和田市 |
| 藤井クリニック | 06-6352-5100 | 大阪市都島区 |
| にじクリニック | 06-6301-0344 | 大阪市淀川区 |
| 悲田院クリニック | 06-6773-2971 | 大阪市天王寺区 |
| 小谷クリニック | 06-6556-9960 | 大阪市阿倍野区 |



**♦その他　精神科医療機関情報検索**

○ 自助グループ

○ おおさか依存症土日ホットライン

アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症に関することでお悩みのご本人及びご家族等の依存症専門電話相談窓口です。（大阪府・大阪市・堺市共同事業）

電　　話：0570-061-999

利用時間：土日　13時～17時

断酒継続のためには仲間の支えが必要です。自助グループでは、例会やミーティングを行っています。家族の方も相談できます。

一般社団法人　大阪府断酒会　　　　　 電話：072-949-1229

AA関西セントラルオフィス（KCO）　電話：06-6536-0828

HP「こころのオアシス」（**http://kokoro-osaka.jp/**）より、

「こころのオアシス」で検索してください。